問▶障害福祉課（☎〈71〉2225）

輝（かがや）いてます

安城特別支援学校 美術部の皆さん

12月３日～９日は、障害者の福祉についての関心と理解を深める障害者週間です。

障害のある人が社会、経済、文化等あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

今回、令和９年度安城市福祉ガイドブックの表紙等に使用予定の絵を、安城特別支援学校美術部の３人に描いていただきました。美術部でいきいきと活動する３人を紹介します。

４つの質問に答えてもらいました！

❶作品について教えてください ❷安城市の好きなところは？ ❸学校ではどんなことが楽しいですか？ ❹将来の夢は？



「スターズと七夕の誕生日」 市川敬大さん

❶自分で考えたキャラクターと、安城七夕まつりを組み合わせて描きました。
❷安城七夕まつりです。今年も友達と行きました！
❸絵が好きなので、美術部の活動や美術の授業です。
❹一般企業で働きながら、ユーチューバーや絵を描く仕事もしてみたいです。これからは働く力を身に付けたり、勉強もたくさんしたいです。



「表と裏」 大山祐侑さん

❶表裏を表現するため、明るい部分と暗い部分を分かりやすく描き分けました。
❷デンマークのような雰囲気が魅力のデンパークが好きです。
❸普段の美術部ではできない、レザークラフト等ができる美術の授業が楽しいです。
❹卒業後も絵を描くことを趣味として続け、新しい表現にもチャレンジしてみたいです。



「安城市と七夕まつり」 増田帆那さん

❶真ん中に描いた人物は“安城市”そのものを表したキャラクターです。カラフルに仕上げました。
❷本を読むのが大好きで、よく利用するアンフォーレです。
❸美術と国語です。漢字を書くのが大好きです。
❹一般就労を目指していて、病院等で働いてみたいです。

安城市の障害福祉施策の基本理念は、
「**わかりあい みとめあい ささえあう ～みんな しあわせ 安城市～**」。
これは、障害や障害のある人の特性について、より多くの人が理解を深め、お互いを認め合い、尊重しながら地域で支え合って暮らしていけるまちを表しています。
市では安城市の福祉制度を掲載した「安城市福祉ガイドブック」を市HPで公開しています。

令和８年度版 安城市障害福祉ガイドブック▶

